

ワクチンの接種間隔について

予防接種で使うワクチンには、「生ワクチン」と「不活化ワクチン」があり、異なる種類のワクチンを接種する際の接種間隔は次のようになります。

注射生ワクチン

定期 BCG、MR(麻しん風しん混合)

麻しん、風しん、水痘

任意 おたふくかぜ、黄熱 など

27 日以上おく

注射生ワクチン

間隔の規定なし

不活化ワクチン

経口または経鼻
生ワクチン

不活化ワクチン

定期 B 型肝炎、肺炎球菌感染症、
5種混合、4種混合、3種混合、2種混合、
ポリオ、Hib 感染症、日本脳炎、HPV、
インフルエンザなど

任意 A 型肝炎、B 型肝炎、狂犬病、
破傷風、RS ウイルス、髄膜炎菌など

※同じ種類のワクチンを複数回接種する場合は、
それぞれ定められた回数があるので
ご注意ください。

経口または経鼻生ワクチン

定期 ロタウイルス

任意 経鼻弱毒生インフルエンザ

間隔の規定なし

注射生ワクチン

不活化ワクチン

経口または経鼻
生ワクチン